



スピーカー付き ドローンに特許

佐用の操縦士養成校

佐用町豊福のドローン操縦士養成校「JUAVAC（ジュアバック）ドローンエキスパートアカデミー兵庫校」を運営する株式会社T&T（赤穂市）はこのほど、神戸大と共同で開発し

災害時の避難などに一役

特許を取得した「スピーカードローン」。離れた場所からの状況確認、避難誘導が可能になる。佐用町豊福、JUAVACドローンエキスパートアカデミー兵庫校

たスピーカー付きドローンの特許を取得した。災害時の避難誘導や状況把握に活用できる。

同校は操縦士養成講座を開講し、行政や教育機関と連携してさまざまな分野の事業を請け負っている。2018年からは神戸大滅災デザインセンターと共同で、災害時の活用方法について研究を進めている。

スピーカー付きドローンは、離れた場所からの状況確認や、上空からの避難誘導を可能にする。既に県警や消防との訓練にも使用。前田稔朗校長(73)は「スピーカーとしての利用だけでなく、被災者の声を拾ってやりとりができるようなトーク機能の搭載も目指したい」と意気込む。同社は、情報・サービス

分野などの取り組みが先進的な県内企業を表彰する県の「ひょうごクリエイティブビジネスグランプリ2020」の奨励賞にも選ばれ

ており、前田校長は「特許取得と合わせ、今後も学校の存在感を示していきたい」と話した。

(勝浦美香)